



明日日行はせられる

熱田神宮遷座式

各官公署學校共にお休み

十一月一日は熱田神宮の遷座式を行はせられるので各官公署學校共に業を休み當日午前八時各學校に於て校長の訓話の後進路式を挙げられることになつてゐる同神宮は明治二十六年の改築後約四十星霜を閲し自然修理を加へるべき状態となつたので國費により工を進めてゐた假設遷座の儀は昭和七年十一月一日に執行はせられ三ヶ年閉結據總行はせられ三ヶ年閉結據總營の結果として厳しく麗はしき本殿を竣功し附屬殿の改築

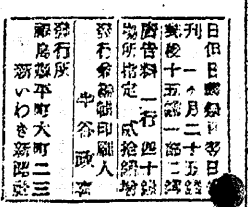
平小鐵道愈よ決定か

來三日内田鐵相の視察

平小鐵道の敷設に對して關係部民を擧げて一日も早き實現を熱望し猛運動の結果現在本格的の段取りに先き立つ測量中であるが工費百二十万と云はれる該工事も愈よ着手されるものゝ如く其の爲めらしい

市制施行の調査

平町の市制施行調査委員は來る二日町會總事堂に開會の筈であつたが一日に繰り上げ午後一時から休すと



軍人後援の基金に

毎年の壯丁から卅錢

石城郡町村長會では帝國軍人後援會四十周年記念事業として基金募集を計畫し國防の第一線に活動する軍人に對し國民皆兵の建前から生計困難な遺族等の保護は吾人當然の義務であるとして十一年度から毎年の壯丁中現役に服さない者より金三十錢宛の寄附を受けて基本金とし後日に備へることを各町村の満場一致を以て決定されたが年々五六百圓に上る該寄附金を向後十ヶ年斷續することになつた尚ほ同寄附金は各種救護を受け

明日の俸米共販

相場は下落續きて下値見込み

石城郡販賣聯合に於ける明日の俸米共同販賣は生産側に漸く手持減を告げたの端境期に接した手控りから各倉庫の出荷左記の如く僅かに七八八俵に止まり従つて商人の買ひ競ひあるものと見られては

石城新米の出走り

大野村から廿八俵

石城地方に於ける新米の走りである大野村の産米二十八俵が明日の俸米共販に出荷され市場値に對照せば十二圓四十分位が相場であつて出荷が小量であるのと御祝儀値をばつ一般から興味されてゐる同相場の豫想は商人側の買値と云つたところでないかと見られてゐる

依り付き約五十錢の下であつて去る九月下旬に於ける最高値十二圓五十二錢に較ぶれば實に一圓三十錢の崩落であるが米價は當分高歩みの望みなしと唱ひられてゐる

上遠野の雷雨被害

總損害六萬六千六百圓

去る二十七日夜の雷雨は石城郡に於て殊に山手方面に被害を受けたが最も甚大なるは入遠野村に於ける共同作業場は全く跡形もなく流失し上遠野村深山山田方面も悲惨であつて郡農會の調査による上遠野村の被害は左記の如く總損害六萬六千六百圓に達すると溺死二名 家屋流失二戸 同半壊六戸 床と浸水一〇戸 同床下六戸 ▲農作物被害水田皆無作六町三反六畝 三分作一五町八反二畝 五分作一八町四反三畝 畑皆無作二町七反九畝 三分作三町三反▲農地欠損流失一町八反二畝 土砂崩入一町四反五畝 土砂崩入一町七町二反七畝(以上水田) 欠損流失六反五畝 土砂崩入一町二反六畝 土砂崩れ埋没八反五畝▲河川堤防欠損千九百三十四間 畦畔流失

冷害対策の陳情

石城郡町村長會に於て昨日平町會總事堂に總會を開き冷害対策に關する協議を遂げたことは既報の如く右に對する政府への陳情は過般棚倉町に開催せる縣下町長會に於ても協議の上委員を決し上京中の縣會議員と共に關係各省に陳情中である

不穩ピラで脅か

石城郡内郷村の堀坂居住社會大衆黨石城支部執行委員長鈴木浦治(三)は同郡錦村の昭和入網工場職工上雄吉(三)が去る二十一日解雇されたに對し支部員平田豊治(三)と共に同工場に押かけ川上の退職手当を出せ出さなければ不穩ピラを撒くぞと脅かし十圓をせしめたこと植田若に發覺取調べの上昨三十日平檢事局へ送致された

提唱者である同村屋樂館主鈴木邦三郎氏の不慮の死で當分これを見合せることになつたが多分來春早々に於て開催することになるだらうと

唱歌會

郡下小學生の

縣教育石城郡部會主催の郡下小學生唱歌會は今三十一日午前十時から平第三校に於て開催各校協賛の小聲樂家等千三百四十名の五十一回に及ぶ演奏ありて午後三時過ぎ閉會す、出演の代表及び人員を上ぐれば左記の如くである

産業組合

今日創立委員會 石城郡三坂、澤渡組合村は産業組合の設立なく農山地の經濟に支障多く豫ねて之れが創立を計畫されてゐたが愈よ實現の期を示し兩村から設立委員百餘名を上げて具体化に努

平國防婦人會無

平町國防婦人會の總會は明日紅葉盛る江田の溪谷籠場に於て催す筈であつたが都合により無期延期となつた

丹羽から平署へ搜索方願出た

工女無斷家出

石城郡赤井村の高教字下代二

七伴義の娘熊田とみよ(二)は本月一日足利市大正町八六九丹羽織物工場へ見習工女として雇はれたが去る二十三日午前八時無斷家出したので前記郷里を初め八方搜索せるも行方不明のため昨三十日雇主丹羽から平署へ搜索方願出た

庭球大會

平町舊跡跡地協賛會第二十五回(十年度)各科對抗庭球大會は來る二日同校コートに於て催されるが優勝組に大日本雄辯會講談社からノタルを贈られる

各科庭球大會

平町舊跡跡地協賛會第二十五回(十年度)各科對抗庭球大會は來る二日同校コートに於て催されるが優勝組に大日本雄辯會講談社からノタルを贈られる

